

【国土・環境委員会】

(1) 審議概観

第144回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。
また、本委員会付託の請願3種類3件は、いずれも保留とした。

〔国政調査等〕

12月3日、第143回国会閉会後の10月26日から28日までの3日間で行われた福岡県、佐賀県、長崎県における国土整備及び環境保全等についての実情調査のための委員派遣について、その報告を聴いた。

また、同日、真鍋環境庁長官から気候変動に関する国際連合枠組条約第4回締約国会議について報告を聴いた。

この報告の際、同長官から、同会議では今後の国際交渉の道筋を定めたブエノスアイレス行動計画が採択され、その中で特に排出量取引などの京都メカニズムについて、その原則、手続、指針等につきCOP6における決定を行うことを目的とした作業計画を決定した旨述べられるとともに、我が国としては、ブエノスアイレス行動計画が着実に実施されるよう今後とも国際的に貢献するとともに、国内対策を基本として実効ある施策を講じ、京都議定書上の義務を確実に果たしていけるよう十全を期してまいる旨の所見が述べられた。

(2) 委員会経過

○平成10年12月3日（木）（第1回）

- 国土整備及び環境保全等に関する調査を行うことを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 気候変動に関する国際連合枠組条約第4回締約国会議に関する件について真鍋環境庁長官から報告を聴いた。

○平成10年12月14日（月）（第2回）

- 請願第335号外2件を審査した。
- 国土整備及び環境保全等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。